

## 第2期福生市生涯学習推進計画の概要について

平成23年3月に策定した「第2期福生市生涯学習推進計画」では「希望に満ちた明るいひとづくり」を推進目標とし、目標を具体化していくための5つの方向性を示しています。

### 生涯学習推進の方向性

- ①地域の教育力の向上  
学校、家庭、地域が持つ教育力の向上を図り、地域社会が一体となって地域の教育課題に取り組む仕組みづくりと「生きる力」を社会全体で育む環境づくりを推進する。
- ②学習支援体制の整備・ネットワークの構築  
市民全体の学習活動に対する支援やネットワークの構築など学習支援体制の充実を図る。
- ③学習情報の提供と相談活動の充実  
広報紙やホームページをはじめ、様々な媒体を利用した学習情報の提供と相談機能の充実を図る。
- ④人材の育成・確保  
地域における生涯学習活動の指導者・リーダーの育成、また、その人材が地域の学習活動と連携できる仕組み作りを検討する。
- ⑤学習成果の活用と評価  
学習の成果を生かすことのできる機会の拡充に努める。これらの方向性を進めてい



## 福生市の代表として青少年海外派遣生が決定!

7月22日(金)から8月4日(木)までの14日間  
アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市へ

市では、将来、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的として、毎年夏休み期間中に、「青少年海外派遣事業」として、市内在住の中学生を海外に派遣しています。

今年も14日間の行程で、アメリカ合衆国(ワシントン州シアトル市)に向けて12人の派遣生が7月22日(金)に出発します。

現地では、ホームステイをしながら、大学での英語研修、青少年団体や日系老人ホームとの交流を通じて、お互いの国の歴史・伝統文化を紹介し、相互理解を深めます。

派遣生たちは、事前研修として、5月下旬から毎週日曜日に英会話研修・歴史学習や現地で披露する踊りの練習をしてきました。

「福生市代表の派遣生」という自覚を持って、全員頑張って行ってきます。



### ◎派遣生の皆さん(五十音順・敬称略)

梅林 聖 (福生第一中学校・2年)	勝又 遥 (福生第一中学校・2年)
神崎 琴美 (啓明学園中学校・2年)	澤井 玲奈 (福生第二中学校・2年)
塩野祐美子 (福生第三中学校・2年)	篠塚 萌実 (福生第二中学校・2年)
鈴木結実 (福生第一中学校・2年)	長崎 伶美 (福生第三中学校・2年)
原島 崇甫 (福生第二中学校・2年)	溝呂木匠太 (福生第三中学校・2年)
南島かりん (浦和明の星女子中学校・3年)	渡辺 彩花 (福生第一中学校・2年)

問合せ 生涯学習推進課 地域教育支援係 ☎ 551・1958

## 福生市の特別支援教育④

### 特別支援教育の充実に向けた取組

今回は、福生市の特別支援教育の充実に向けた取組をご紹介します。

### 「福生市特別支援教育推進計画」に基づいた取組

平成16年11月に策定された「東京都特別支援教育推進計画」の考え方に基づき、平成21年3月に「福生市特別支援教育推進計画」を策定し、障害のある児童・生徒への教育的支援の改善を進めてまいりました。

○特別支援教育コーディネーターについて  
各学校で特別支援教育コ

ディネーターを指名し、校内委員会を中心に、児童・生徒の教育的ニーズに応じた指導を行っています。また、必要に応じて、学校外の組織との連携窓口役を務めています。

### ○適切な就学について

就学相談担当の教育相談員が、市内の幼稚園・保育園を訪問し、就学相談について広報します。そして、幼稚園・保育園からの働きかけや、就学の不安をお持ちの保護者からの申込みを受け、就学支援委員会を開催し、お子さんの適切な就学先を決定します。

### ○特別支援学級について

福生市には、小学校2校、中学校1校の知的障害・固定学級が設置されており、身辺自立を中心とした基本的な生活習慣、将来の生活に必要な知

識や技能、習慣の定着を目指した学習活動を展開しています。また、小学校3校、中学校1校に情緒障害・通級指導学級が設置されており、通級する児童・生徒に対して効果的な学習を行い、様々な力身に付けることができます。

### ○その他の取組について

平成21年度開設の福生市子ども応援館内に、教育相談室と学校適応支援室(そよかせ教室)を設け、特別な教育的支援にかかわる相談についても対応しています。また、各学校に小学校授業指導補助員や中学校適応指導補助員を配置し、授業や個別の学習等の支援を行っています。さらに、スクールソーシャルワーカーが、児童・生徒や保護者の相談に乗り、支援で

きる組織につながっています。

### 【今後の取組について】

今年度、これまでの特別支援教育の見直し等を行った上で、「東京都特別支援教育推進計画(第三次計画)」を踏まえた平成24年度からの「福生市特別支援教育推進計画第二次計画」を策定し、改めて今後の取組を充実させていきます。これまで以上に、児童・生徒一人一人のニーズに応じて適切な指導と必要な支援を行うため、関係者及び関係機関の一層の連携が求められています。個別の教育支援計画の作成とその活用や、地域支援の取組など、関係者のつながりを大切にした特別支援教育の充実に取り組んでいきます。

問合せ 指導室 学務指導係 ☎ 551・1948

## 第二次福生市子ども読書活動推進計画の概要について

「子どもの成長をはぐくむ」本のある暮らし

平成23年度(27年度)までの子どもの読書活動の推進と読書環境を整備するため、第二次福生市子ども読書活動推進計画(「子どもの成長をはぐくむ」本のある暮らし)を策定しました。

策定にあたり、市内にある保育所・幼稚園・児童館・小学校・高校へ読書活動アンケートを実施し、現状把握に努め、今後の課題を位置づけました。

家庭・地域・学校・図書館等が連携を取りながら、福生市のすべての子どもたちにとって、様々な場所でも本と出会

い、その楽しさや喜びを見つけ、豊かな心をはぐくむきっかけになるよう事業を進めていきます。

具体的には、新規事業の子ども家庭支援センターへの出前おはなし会(奇数月第4木曜日実施)をはじめ、保健センター、福生病院(小児病棟)での団体貸出・出前おはなし会や学校図書館支援サービなど52の事業に取り組んでいきます。

### 【主要課題】

- ①保護者に読書の大切さを広く知らせていく
- ②地域や学校等子どもが居る

場所に本を置き、本との出会いの機会を増やす  
③本を子どもたちに紹介したり、読み聞かせをする人材を育てる

問合せ 中央図書館 ☎ 553・3111



おはなし会の様子